

スコアカードの点検に関する留意点

スコアカードの点検は手順を決め、短時間で終わるように要領よく行う必要があります。

◎ スコアカードの点検は、次の順で行います。

ボックス→交代→集計→その他

I ボックスの点検例

1 犠牲打

- 1-1 犠牲打のつけ忘れ。特に犠打失策、犠打野選の場合。
- 1-2 二死後のバントは犠牲打にならない。
- 1-3 外野飛球での二進、三進は犠牲飛球にならない。
- 1-4 内野飛球での捕球後場外は犠牲飛球、打点とならない。
- 1-5 オーバースライドアウトは犠牲バントを記録する。
- 1-6 バントで送られた走者が封殺されず失策で生きした場合、犠牲打を記録しない。

2 塁打数

- 2-1 先行走者がアウトになった場合の塁打数。
- 2-2 塁の空過によりアピールアウトになった場合の塁打数。
- 2-3 サヨナラの場合の塁打数。
- 2-4 オーバースライドの場合は塁を得たことにならない。

3 盗塁

- 3-1 盗塁を阻止しようとした捕手の悪送球。
- 3-2 重盗の一方を(DS)と括弧をつけてしまった。
- 3-3 重盗の見落とし、つけ忘れ。's と '(2-6) など。
- 3-4 重盗を試みたが盗塁死した場合、もう一方は盗塁とならない。
- 3-5 四球後の盗塁のつけ忘れ。

4 アウトにした走者

- 4-1 アウトにした走者の間違い。(例) 6 II B / III

5 ディフレクト記帳の誤り

6 併殺

- 6-1 併殺記帳の誤り。
- 6-2 併殺記号(DP)のつけ忘れ。
- 6-3 併殺欄への記入間違い。
- 6-4 「併殺崩れ」の送球ミスが失策とならない場合。

7 打撃妨害・走塁妨害

- 打撃妨害
- 7-1 打撃妨害△2Eの失策記録のつけ忘れ。
- 7-2 打撃妨害を▲2Eとしてしまう間違い。
- 走塁妨害
- 7-3 ランダウンプレイでない走塁妨害には失策を記録しない。

8 打点

- 8-1 併殺時に打点がかからない場合と打点がつく場合。
- 8-2 失策があったときの打点。

9 離塁アウト

- 9-1 離塁アウトの刺殺野手記号つけ忘れ。
- 9-2 離塁アウトの投球取り消し忘れ。
- 9-3 離塁アウトの刺殺野手記号の間違い。

10 ゴロ記号

- 10-1 ゴロ記号の記入もれ(3 I B等)。
- 10-2 走者の送球アウトについてのゴロ記号。

11 進塁させた打者の打順

12 安打となる場合

安打の記録

- 12-1 走者の進塁があった場合に、安打を記録していない誤り。
- 12-2 サヨナラの場合には野手選択とせず、安打を記録する。
- 外野への打球
- 12-3 外野へのゴロ封殺アウトで安打記録の誤り。
- 12-4 外野へのゴロで生きした場合、外野手の送球失策とならない。×9E-3→/9
- 12-5 外野へのゴロを送球し、塁で落球すると安打は記録しない。9-3E

13 アウトの順序

- 14 進塁放棄
 14-1 進塁放棄の記帳(1)。3TO
 14-2 進塁放棄の記帳(2)。▲2
- 15 暴投・捕逸
 15-1 複数の走者の暴投、捕逸への()つけ忘れ。
 15-2 WPK、PBK等の古い記帳法。×WPK[⊕]→K[⊕]WP、×PBK[⊕]→K[⊕]PB
- 16 メモがついているようなところは、間違えている場合がある
- 17 改正前の記帳法での記帳の誤り
- 18 自責点
 非自責点となる場合をしっかりと把握しておきましょう。
 18-1 そのイニングに失策・捕逸がなければ失点は自責点。
 18-2 失策・振り逃げ捕逸で出塁した、またはその置き換わった走者。
 18-3 打撃時間の延長。
 18-4 アウトの守備機会。
 18-5 アウトの守備機会とならない失策。
 18-6 自責点の復活・・・安打・四死球・暴投・不正投球(あじわい)。
 18-7 投手交代時の塁上の選手

II 交代

- 自チームのシート欄、ボックス欄と相手チームの交代の記録欄を連動させる。
 特にDP、FPの兼務、再出場に要注意。
- 19 ボックスの縦波線、#UNの有無
 19-1 代打、代打再出場での出場。
 19-2 代走、代走再出場での出場、その後の打席。
 19-3 守備交代からの出場後の打席。
- 20 交代の記帳欄(交代メモ)
 20-1 同打順での選手交代と守備位置交代がある場合。(例)(7)-(8)#UN
 20-2 DPの代打・代走で出場した後の交代の記帳欄。
 20-3 DPの守備兼務、兼務解除。(例)(DP)-(DP1)、(DP1)-(DP)
 20-4 FPのDP兼務、兼務解除。(例)(1)-(1DP)、(1DP)-(1)
- 21 位置欄(シート欄)の記帳
 21-1 再出場時の位置欄の記帳
 21-2 DPの交代時の、(例)HDP、RDP等。
 21-3 FPのDP兼務時、欄外へのFP記入。

III 集計

- 22 縦集計
 22-1 投球数・・・離塁アウトの投球は取り消す、故意四球の投球数。
- 23 横集計
 23-1 同じ打順に複数の選手がいる場合・・・特に得点、残塁の集計欄。
 23-2 代走・テンポラリーランナーの打席数に0を記入。
 23-3 打撃妨害、一塁への走塁妨害の欄外での横集計。
 23-4 三振(振り逃げ三振を含む)・盗塁・打点の集計もれはないか。
- 24 検算が合っているか
 24-1 打席数=打数+犠牲バント+犠牲フライ+四球+死球+打撃妨害+一塁への走塁妨害
 24-2 打席数=得点+残塁+刺殺数-タイブレーカーの走者
- 25 投手成績集計
 25-1 投手の投球回数
 25-2 投手の失点・自責点
 特に、投手交代があった場合の、投球回数、失点、自責点、投球数、勝敗に注意
 25-3 三振・四球の記録(打者・投手)
 25-4 投球数(離塁アウト、故意四球、離れた打順)
 25-5 勝利投手・敗戦投手
 勝利投手・敗戦投手を先攻・後攻を逆に記入。
 勝利投手は先発投手の投球回数に注意。
- 26 補殺・刺殺・失策集計
 26-1 補殺・刺殺(失策を伴う場合5-3E、一連の送球での補殺8-2-5TO)

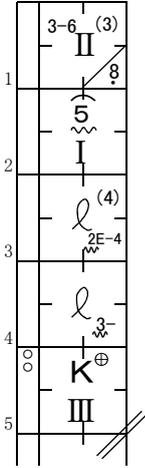
IV その他

- 27 選手名・チーム名の誤り(漢字の間違いを含み)はないか。
 28 イニングスコア欄。得点経過に誤りはないか。
 29 試合時間の計算間違いはないか。
 30 記帳もれ(選手名・UN・打席の左右)／斜線の未記入はないか。
 31 捕逸欄、併殺欄の先攻・後攻を逆に記入していないか。

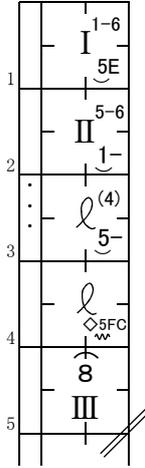
スコアカードの点検に関する留意点

次のボックスの点検を行ってください

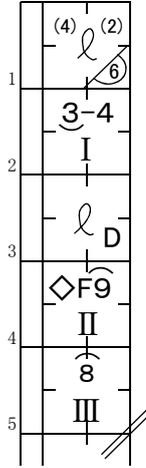
1-1



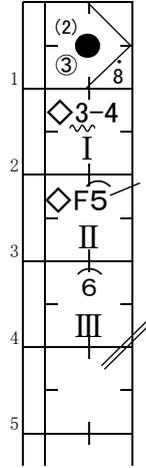
1-2



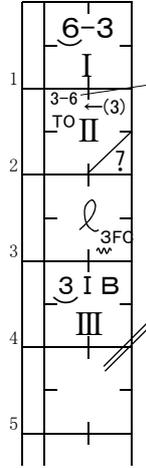
1-3



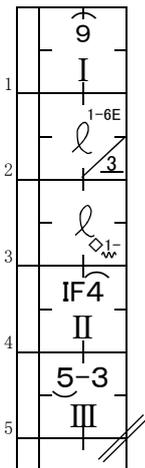
1-4



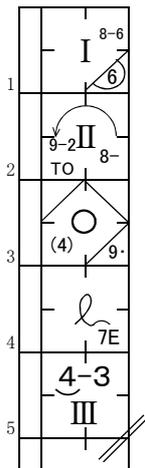
1-5



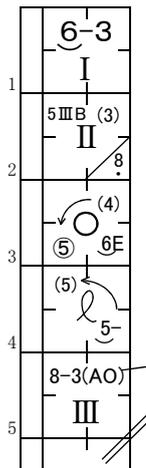
1-6



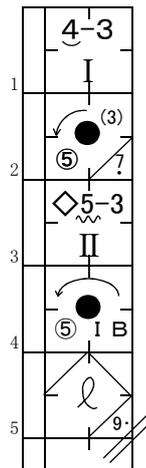
2-1



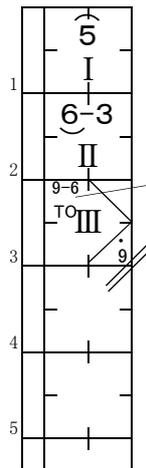
2-2



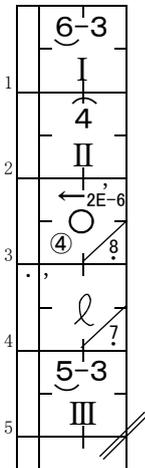
2-3
7回裏
0-0



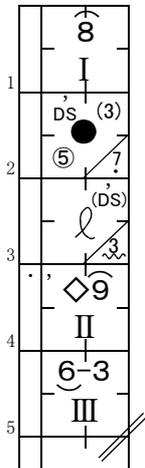
2-4



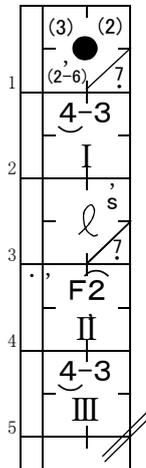
3-1



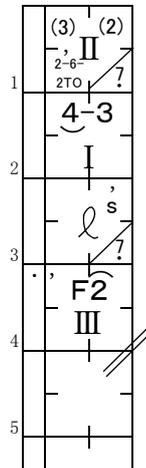
3-2



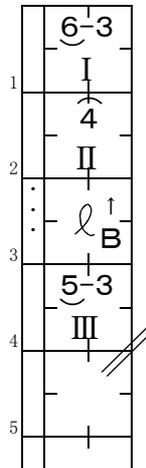
3-3



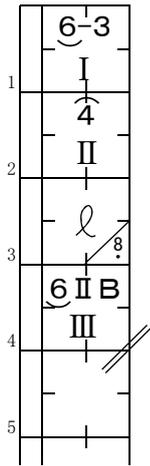
3-4



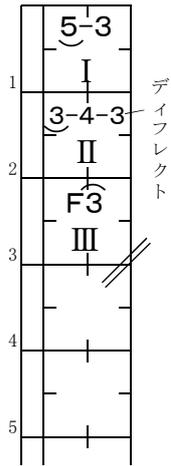
3-5



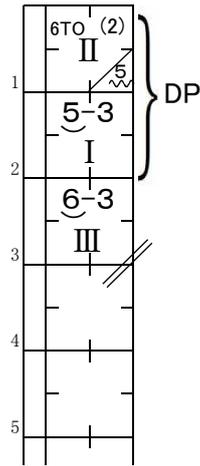
4-1



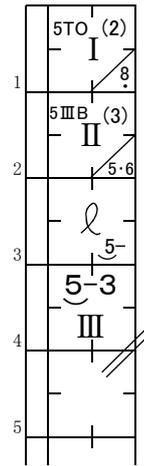
5



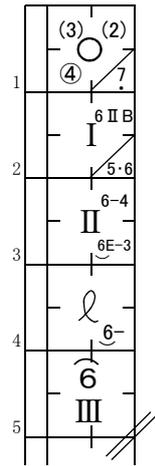
6-1



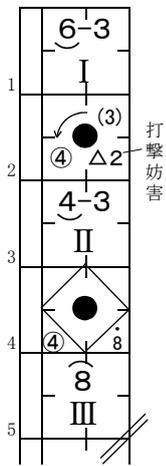
6-2



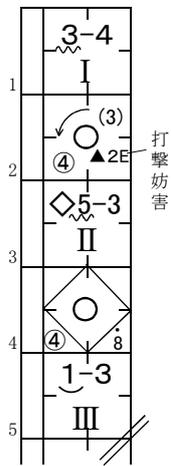
6-4



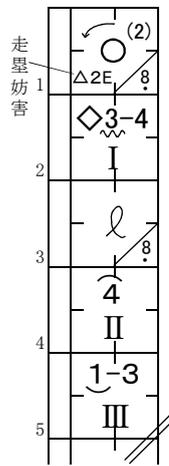
7-1



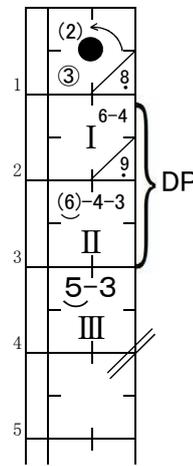
7-2



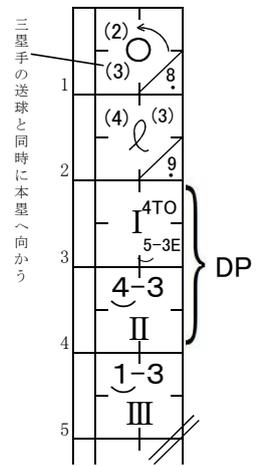
7-3



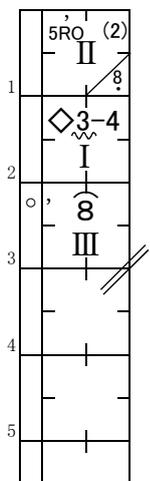
8-1



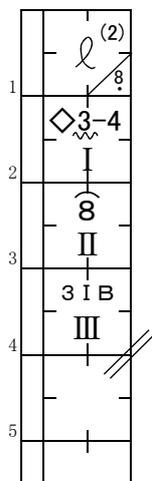
8-2



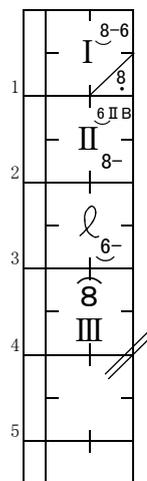
9-2~3



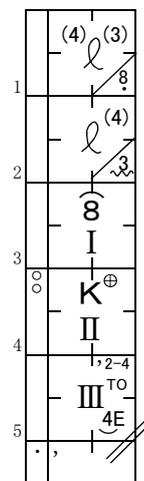
10-1



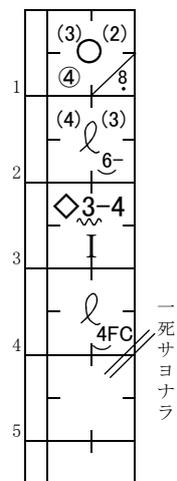
10-2



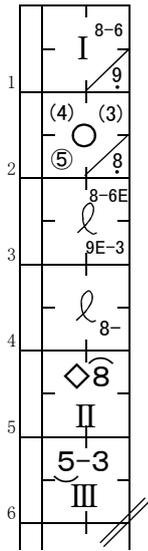
11



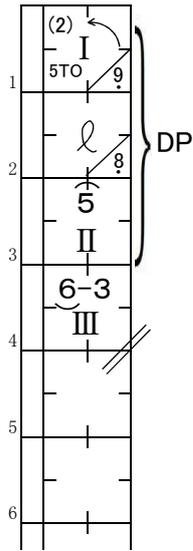
12-2
7回裏
0-0



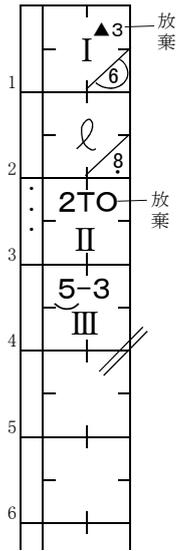
12-3



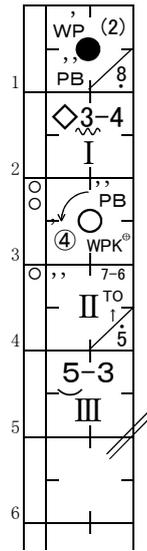
13



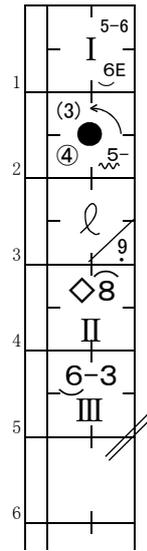
14-1~2



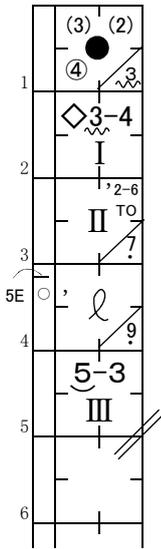
15-1~2



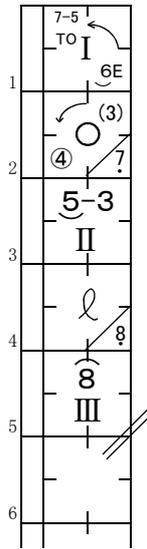
18-2



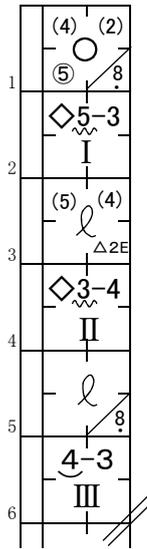
18-3



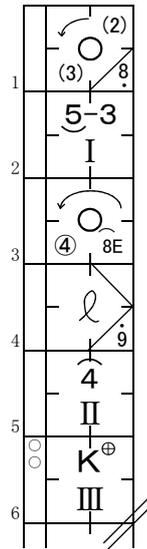
18-4



18-5



18-6



18-7

